

「板橋区 DX 推進計画 2025」後期実施計画（素案）に対する  
パブリックコメントと区の考え方

◎募集期間：令和5年11月20日（月）～令和5年12月4日（月）【15日間】

◎件数：5件・4人（持参:0人、郵送:0人、FAX:0人、メール:1人、Web提出:3人）

No.	項目	意見の概要	区の考え方
1	基幹系業務システムにおける標準化・共通化	<p>基幹系 20 業務システムを標準準拠システムへ移行とあります。これは<u>板橋区が管理しているそれぞれの情報を全てデータ化し、紐づける作業ですか。同時にそのすべてを国へ差し出すということですか。</u></p> <p>マイナ保険証に関わるこれまでの杜撰なやり方や混乱状況をみると、ものすごく不安です。板橋区には同じ轍を踏まぬようにしていただきたいです。</p> <p>板橋区には板橋区に合うやり方で積み上げてきたシステムがあるはずで、そのシステムをすべて取っ払うことは、マイナ保険証の混乱と同じことになりかねないし、住民として致命的に困ります。職員のみなさんへの負担もさらに増えてしまうことは明らかです。そういう事態にならないように板橋区には慎重に</p>	<p>ご意見を頂きありがとうございます。</p> <p>標準準拠システム移行後に区民の個人情報はガバメントクラウド（※）内に保管されることとなりますが、国（デジタル庁）はガバメントクラウドの提供に当たり、地方公共団体の保有する個人情報を取り扱わないこととしております。</p> <p>また、区民の情報を保管しているガバメントクラウド内の領域にアクセス出来ない仕組みとなっております。</p> <p>区民の個人情報は、標準準拠システム移行後においても、引き続き区が責任をもって適切に管理し、法令等に基づいた利用を行って参ります。</p>

No.	項目	意見の概要	区の考え方
		<p>対応していただきたいです。</p> <p>また、<u>区民の個人情報</u>が、<u>いつどういう状態で国へ差し出され、</u><u>どういう時にどのよう</u><u>に使われるのか、</u><u>わたしは</u><u>知りたいですが、</u><u>国、</u><u>もしくは</u><u>は板橋区から個人へ、</u><u>明確な</u><u>説明はあるのでしょうか。</u></p> <p>それから、万が一そのデータが消されてしまったり、漏洩した場合、該当する個人へは知らせてもらえるのでしょうか。隠さずに知らせてほしいですし、そうした事態が起きた時に備え、<u>深刻な被害が出る前に取りうる手立てをすべて取り、個人を守れるような体制など、</u><u>板橋区は保有している</u><u>のでしょうか。</u>板橋区には区民ひとりひとりの個人情報とその実生活をしっかり守っていただきたいです。個人データは悪用される可能性が大きいですし、昨今の、個人が特定された SNS が絡んだ事件は死に至るケースもあります。いったんデータ化したのちは知らぬ存ぜぬ、にならないよう、自治体として責任をもって区民のデータを守るための司法を巻き込むルールを考案し、国に対しても提示していただきたいです。</p>	<p>※ガバメントクラウド＝デジタル庁が調達し、地方公共団体に対して提供するクラウドサービス。不正アクセス防止やデータ暗号化などにおいて、最新かつ最高レベルの情報セキュリティが確保されている。</p>

No.	項目	意見の概要	区の考え方
2	コンサルタント支援	<p>心配なのは、現場への AI や RPA の導入についてです。導入が、職員さんたちの業務のサポート・軽減のためであれば意義があるとおもいます。区民サービスの向上にもつながる可能性はあるはずですが、『「板橋区 DX 推進計画 2025（仮称）」後期実施計画（素案）』には、<u>CIO、CISO の補佐を外部企業がサポートする</u>となっており、<u>これには懸念が残ります。サポートとは名ばかりで、実質、外部企業やその関連企業へのビジネスチャンスの提供になってしまっていないかと不安です。</u></p> <p>いち納税者として、コンサルタント業者や関連企業をただ儲けさせるために税金が使われるのは不本意ですし、<u>デジタルデバインドにより恩恵を受けない区民がきつと出るであろうという不安もあります。</u></p> <p>現場での実用面や実効性を重視せず、<u>その場で働く職員の業務が増えたり、区民生活に対する板橋区の責任がおざなりにならないよう、一つ一つの導入について慎重に検討したうえで実施していただきたいです。</u></p> <p>デジタル化について考えると、住民の暮らしと安全、健康など様々な分野が自治体に</p>	<p>ご意見を頂きありがとうございます。外部企業による支援は、委託契約に基づき、受託事業者より助言等を受ける体制となっております。事業者募集にあたり、区のシステム調達への決定関与制約を設けました。</p> <p>また、事業者との契約により、区システム情報の目的外利用を制約しています。</p> <p>システム調達については、区民視点を大切にしてサービス設計を行うとともに、スマホ教室等デジタルデバインド対策も行うことで、多くの区民にデジタルの利便性を享受できる環境整備を進めて参ります。</p> <p>また、AI や RPA を活用した業務改善を進めることで、職員の業務負担軽減に努めます。より新たな政策の企画立案に専念できるようにすることで、区民の暮らしと安全、健康、未来を守る取組を進めて参ります。</p>

No.	項目	意見の概要	区の考え方
		<p>よって守られ維持されていることを改めて実感します。</p> <p>デジタル化は時代の流れですが、いつの時代も住民の暮らしの土台となってきたのは、自治体により提供されている公共サービスであることは変わらぬ事実です。どうか今後も自治体としてその責任を放棄せず、すべての住民の暮らしと安全、健康、未来を守り維持していただけますよう、切にお願いいたします。</p>	
3	区施設の建設及びデジタル技術の活用	<p>板橋区のDX推進の一つとして、<u>地域センターの集中一括管理についてデジタルを有効活用する。旧常盤台図書館跡、高島平7小跡地などに、集中管理型のタワー型（10～13階ビル）区民事務所と地域センター（集会室など）を建設する。</u>各集会所、集会室などは、リモートで管理・運営する。TVカメラ（AI導入）を、入り口、各部屋に設置し、鍵の開閉は、センターによるオートロック式で一括管理する。まずは、一部のエリアから開始する。照明・空調なども併せて一括管理する。なお、清掃、点検も、ルンバ、AIなどの活用と、一部は、人材の活用もある。</p> <p>基本的に、センターにおいて、モニター・センサーなど</p>	<p>ご意見を頂きありがとうございます。デジタル技術を活用した建物管理は区民サービス向上のための重要な視点となります。</p> <p>引き続き、区公共施設のあり方について研究を進めて参ります。</p>

No.	項目	意見の概要	区の考え方
		<p>で数名での集中管理になる。</p> <p>是非、東京都の中でも、先駆けてご検討よろしくお願いたします。</p>	
4	デジタルデバ イド対策	<p>デジタルデバイドの件で一つ案があります。<u>年配の区民の方々を巻き込んで、DXの説明動画を作成するのはどうでしょうか。</u>年配の方々の口コミネットワークがあると思うのであの人が使っていると話題で広めて行けば、広がりやすいと思います。</p>	<p>区が展開するデジタルサービスを、年配の方も含めた多くの区民へ分かりやすく周知するために、頂いたご意見も踏まえて検討を進めて参ります。</p>
5	計画全般、AI の活用	<p>この計画には良い点が2つ、希望する点が1つあります。</p> <p><u>第一の良い点は、ICT推進・活用計画からDX推進計画への名称変更です。</u>政府広報によるとDX政策は、国や自治体から経済・社会活動全体に向けて、情報社会の完成と、次なるSociety5.0の建設を広げ、SDGsの実現をめざすものとあります。また、いたばしNo.1プラン2025においても、DXが3つの重点戦略のひとつとされています。そして、生成AI（人工知能）の出現などにより、狩猟・農耕・工業・情報社会に続く、AIを中心的な技術としたSociety5.0の到来が、より現実的となりました。</p> <p>ICTだけでなく、AIなども含</p>	<p>計画の名称変更や体系にご理解を頂きありがとうございます。</p> <p>AIの活用については、基礎自治体が提供する行政サービスの範囲と費用対効果を鑑みつつ、区民の福祉増進につながるよう、検討を進めて参ります。</p>

No.	項目	意見の概要	区の考え方
		<p>む次世代技術の導入を図るDXを計画名称とすることは、こうした時代の流れに相応しいものだと思います。</p> <p><u>第二の良い点は、体系的でバランスのとれた、2つのビジョンと5つの基本方針です。</u>ビジョン①の行政活動向上に向けた基本方針Ⅰ～Ⅱは、RPAやオープンデータ活用など内部改善と官民協働による向上を掲げる一方、ビジョン②の区民サービス向上に向けた基本目標Ⅲ～Ⅴは、情報通信技術によるオンライン化や、AI技術活用も期待できるマイナンバーカード、デジタルデバインドによる技術利用困難の解消による向上をめざして、合理的な課題解決となっています。</p> <p><u>希望する点は、行政活動から地域全体に向けた、AI活用も含む社会変革の支援です。</u></p> <p>技術が進めば、経済・社会活動は拡大・省力・加速化するので、政策も国際化・全地球的統治など広域化する一方で、民主化・自由化・地方分権・人権保障など分権化します。また、ある技術水準で利害調整政策を極めると、その限界を越えるための次世代技術導入政策が必須となりま</p>	

No.	項目	意見の概要	区の方考え方
		<p>す。さらに、そうした文明発展の循環を重ね、技術にできることが増え、社会が変わりゆくと、政策がすべきことも増えます。富の安全含む生産と、投資含む配分に加え、人の支援含む向上と、参画含む活用が重要になります。</p> <p>SDGs で環境、経済、人間含む社会、政策自体の持続可能性が求められ、またその実現のため、DX による AI 社会の構築が求められるゆえんだと思います。</p> <p>人類は地球環境の限界、社会・経済の複雑化、社会的含む健康低下、制度改善の必要という課題に直面しています。AI は、新素材・動力や機器だけでなく医療・教育も含む技術導入と、経済・社会活動だけでなく行政活動も含む人的役務を飛躍的に向上させて、全政策分野の課題解決に役立ちます。それは農耕・動力・電算に続いて社会を変革し、文明の持続的発展を叶え得る、新たな「画期技術」です。<u>AI は先進医療・教育や知能ロボット、ビッグデータ処理等の「実現技術」を通じ、より安価・安全・根本的に人々の健康や経済・社会・行政活動を高めうると期待されるので、そうした技術の健</u></p>	

No.	項目	意見の概要	区の考え方
		<p><u>全な導入の促進もお願いします。</u></p> <p>区がこの計画により、さらなる区政の向上と地域の発展を達成して、“東京で一番住みたくなるまち、いたばしNo.1”を実現できるよう期待します。</p>	